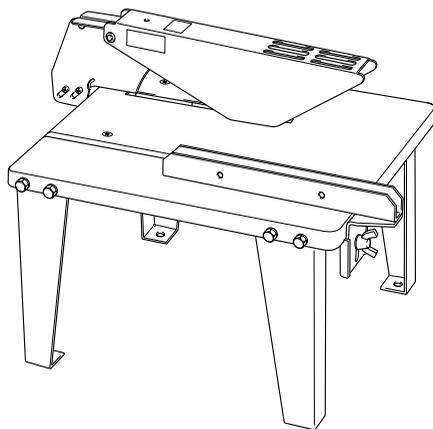


Makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

マルノコスタンド



このたびは**マルノコスタンド**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



- ※スタンド使用の際は安全ガイド（反ばつ及び接触予防装置）を取りつけるように労働安全衛生規則で義務づけられています。
- ※安全ガイドは労働安全衛生に基づく木材加工用丸のこ盤の反ばつ予防及び接触予防装置構造規格に合致しております。

注意文の **警告** ・ **注意** ・ **注** の意味について

ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・ **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

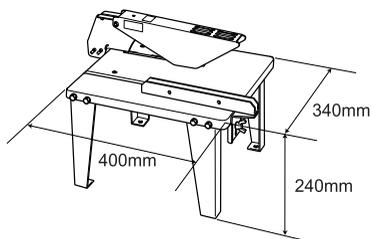
： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なお注意。

主要機能



| 適用モデル | 最大切り込み深さ (mm) | 適用モデル | 最大切り込み深さ (mm) |
|---------|---------------|---------|---------------|
| 5310C | 55 | 5806BA | 66 |
| 5331 | | 5807A | |
| 5332C | | 5807BA | |
| 5606A | | 5808CBA | |
| 5606BA | | 5814A | 64 |
| 5607A | | 5814BA | |
| 5607BA | | 5815BA | |
| 5608CBA | | 5816CBA | |
| 5614A | 54 | 5817CBA | 66 |
| 5614BA | | 5830A | |
| 5615BA | | 5830BA | |
| 5616CBA | | 5831A | |
| 5617CBA | | 5831BA | |
| 5630A | 55 | 5832BA | 66 |
| 5630BA | | 5833CBA | |
| 5631A | | 5834BA | |
| 5631BA | | 5835BA | |
| 5632BA | | 5836BA | |
| 5633CBA | | 5837BA | |
| 5634BA | | 5838CBA | |
| 5635BA | | M560 | |
| 5636BA | M561 | 55 | |
| 5637BA | M562 | 48 | |
| 5638CBA | M565 | 55 | |
| 5710C | 63 | M580 | 66 |
| 5730 | 64 | M581 | 66 |
| 5731 | | M582 | 61 |
| 5732C | | M585 | 66 |
| 5806A | 66 | | |

安全上のご注意

JPA001-6

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⚠ 警告

10. 防音用保護具を着用してください。

- ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・ 電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 材料を加工する工具では、加工する材料をしっかりと固定してください。

- ・ 加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（加工する材料を動かす製品は除く。）

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又は当社営業所に修理を依頼してください。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 使用しない、又は修理する場合。
- ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

- ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・ 屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、又はキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠ 警告

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又は当社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、又は当社営業所に修理を依頼してください。
- ・ スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書及び当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い求めの販売店、又は当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

マルノコスタンド安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、マルノコスタンドとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB155-2

⚠ 警告

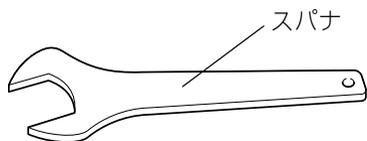
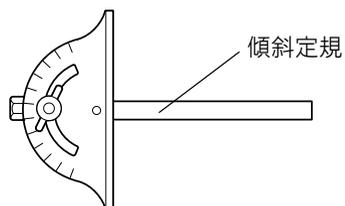
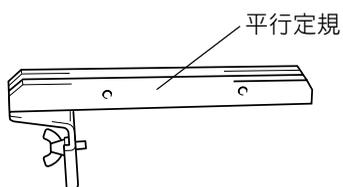
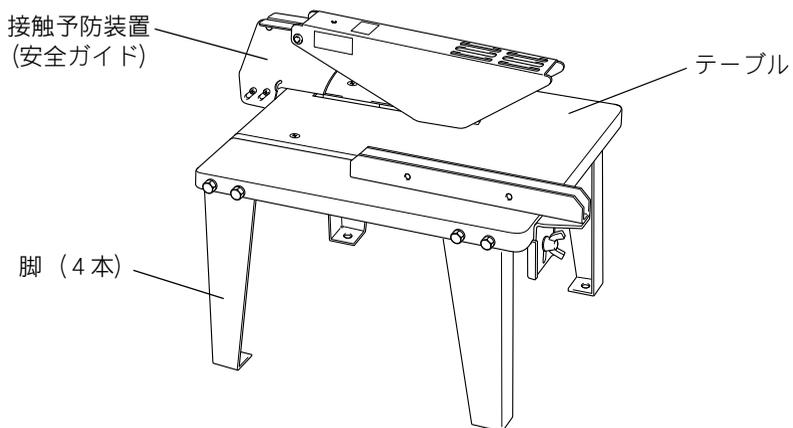
1. 手がノコ刃に接近する場合は、必ず押し棒など治具を使用してください。
 - ・ けがの原因になります。
2. 使用中は材料をしっかり保持し、こじれないように切断してください。
 - ・ 材料をこじると、強い反発力が生じ、けがの原因になります。
3. 切断途中で、ノコ刃を回転させたまま材料を戻さないでください。
 - ・ ノコ刃を回転させたまま材料を戻すと強い反発力が生じ、けがの原因になります。材料を戻すときは、スイッチを切り、回転が完全に止まってから戻してください。
4. 安全ガイドは、必ず取り付けて使用してください。また、円滑に動くことを確認してください。
 - ・ 円滑に動かなかったり、外したまま使用しますと、けがの原因になります。
5. ノコ刃は銘板に表示してある範囲内のノコ刃を使用してください。特にノコ刃の厚さは、割刃の厚さより小さいノコ刃を使用してください。
 - ・ 反発などにより、けがの原因になります。
6. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用して使用しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
7. 使用中は、ノコ刃や回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
8. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が生じたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. マルノコスタンドはしっかり固定して使用してください。
 - ・ マルノコスタンドがぐらついたりし、けがの原因になります。

⚠ 注意

1. 傾斜のない平坦な場所に据え付けて安定した状態にしてください。
 - ・ 不安定な状態だと、けがの原因になります。
2. ノコ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実にしないと、はずれたりし、けがの原因になります。
3. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常のないことを確認してから使用してください。
 - ・ ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
4. ノコ刃の回転中は、切断片を取り除かないでください。
 - ・ ノコ刃に巻き込まれ、けがの原因になります。
5. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
 - ・ 刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
6. 材料を押す手をノコ刃の延長戦上に置かないでください。
 - ・ けがの原因になります。
7. 平行定規は、確実に固定してください。
 - ・ 固定が不十分の場合、材料がこじれてけがの原因になります。
8. 作業台がわりにテーブルの上に乗らないでください。
 - ・ 思わぬ事故の原因になります。

マルノコスタンド構成部品

マルノコスタンド



- ・ 六角ボルト (8本)
- ・ ナベ小ネジ (4本。但し2本はテーブルに組み込み済みです。)

使い方

スタンドの取り付け方

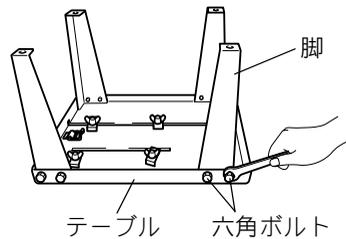
⚠ 警告

マルノコの取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。
ノコ刃を傾斜させての使用はできません。マルノコをマルノコスタンドに取り付ける前に、必ずノコ刃がベースに対して直角に、しっかりと固定されていることを確かめてから取り付けてください。

・ 傾斜させて取り付けたり、固定が確実でないと、事故の原因になります。

- ・ 付属の六角ボルトを使いテーブルに脚を取り付け、付属のスパナで確実に締め付けてください。



使い方

- ・ マルノコをスタンドの裏側に取り付けます。
- ・ マルノコの種類によりフックの位置を変えます。
- ・ マルノコの取り付け位置は下図のようになります。

| フックの位置とマルノコの 取り付け位置 | 対象モデル | | |
|------------------------|--|---|------------------------|
| | 190mm マルノコ | 165mm マルノコ | 147mm マルノコ |
| <p>フックの位置</p> | 5806A/BA 5807A/BA 5830A/BA 5831A/BA 5832BA 5808CBA 5833CBA M580 M581 M582 M585 | 5606A/BA 5607A/BA 5630A/BA 5631A/BA 5632BA 5608CBA 5633CBA M560 M561 M562 M565 | — |
| <p>フックの位置</p> | 5814A/BA 5815BA 5816CBA 5834BA 5835BA 5817CBA 5836BA 5837BA 5838CBA | 5614A/BA 5615BA 5616CBA 5634BA 5635BA 5617CBA 5636BA 5637BA 5638CBA 5710C 5730 5731 5732C | 5310C 5331 5332C |

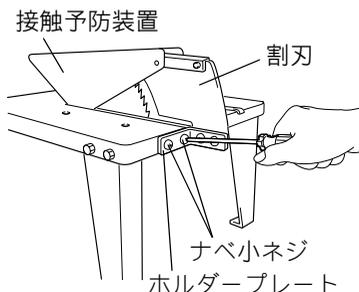
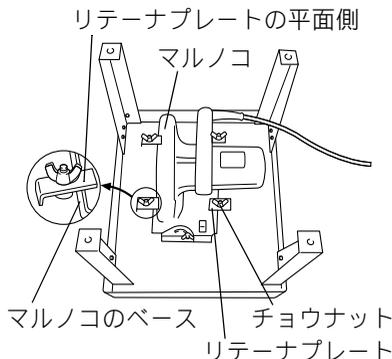
使い方

- ・ テーブルの溝の中心部で溝とノコ刃が平行になるように位置決めし、リテーナプレートをチョウナットでしっかり締めてください。
- ・ リテーナプレートは、平面側をマルノコのベース側にして固定してください。
- ・ マルノコの切り込み深さは最大にして取り付けてください。

5817CBA、5836BA、5837BA、5838CBAの場合

- ・ マルノコの切り込み深さは最小にして取り付け、固定後切り込み深さを最大に戻してください。

- ・ 接触予防装置をホルダープレートにナベ小ネジで取り付けます。次に接触予防装置の割刃とノコ刃が一直線上になるように、接触予防装置の位置を調整して、ナベ小ネジを締め付けてください。

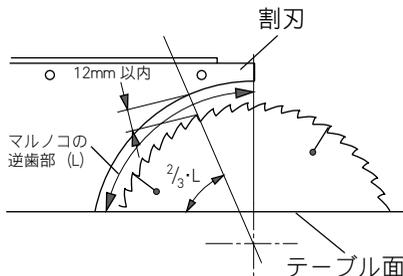


接触予防装置の調整

⚠ 警告

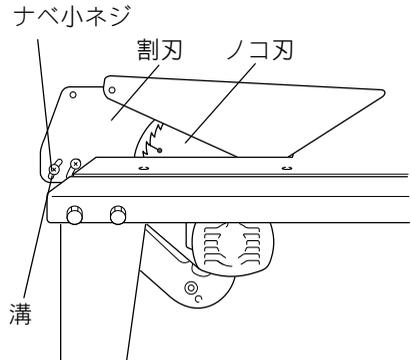
割刃を調整しても、ノコ刃との間隔が 12mm 以下に保てないノコ刃を使用したり、丸ノコ本体の切込みを浅くしないでください。
ノコ刃は外径 145 ~ 190mm、刃厚 1.5mm 以上、本体の厚さ 1.25mm 以下のものを使用してください。これにあてはまらないノコ刃を使用しますと、けがの原因になります。

- ・ マルノコの切込深さを最大にしてマルノコスタンドに取り付け、図のようにマルノコの逆歯部 (L) の 3 分の 2 にわたって、割刃とノコ刃との間隔を 12mm 以内にして使用して下さい。



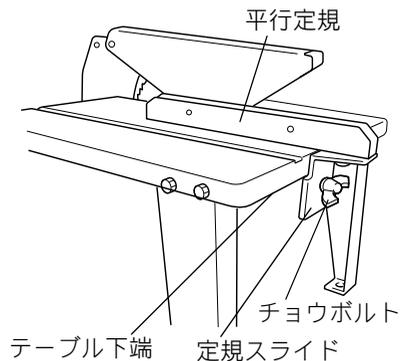
使い方

- ・ 外径が小さいノコ刃を使用する場合、ノコ刃と割刃との間隔が大きくなるのでナベ小ネジを緩め、割刃との間隔を溝に沿って動かし、割刃とノコ刃との間隔を 12mm 以内にしてください。



平行定規の取り付け方

- ・ 定規をつけるにはチョウボルトをゆるめ定規本体と定規スライドとのすきまを 3mm 位ひろげ、テーブル下端から、定規を入れ定規スライドをテーブル下端に押しあてて、定規の位置を定めチョウボルトでしっかりと固定してください。



使い方

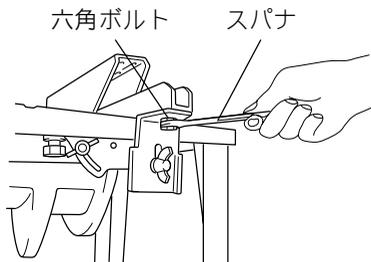
ノコ刃と平行定規との調整

⚠ 注意

平行定規は必ずノコ刃と平行に調整してください。

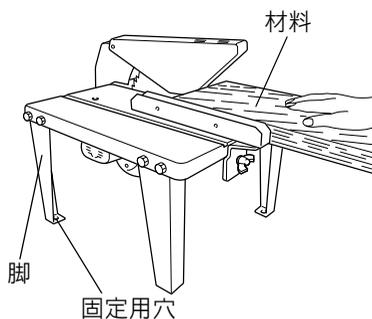
- ・ 平行でないとノコ刃をこじて、けがの原因になります。

- ・ ノコ刃と平行定規が平行になっていることを確認してください。調整する場合は、平行定規の六角ボルトをスパナでゆるめ、ノコ刃に平行定規を密着させてノコ刃と平行にした後、六角ボルトを締め付けてください。



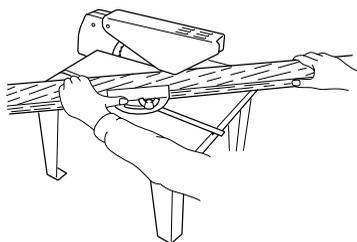
切断作業

- ・ 平行定規に材料を押し付けて、かつ浮き上がらないように押えながらゆっくりスライドさせ切断します。
- ・ 脚の下部には固定用穴がありますから、床面に固定しますと一層安定します。



傾斜定規の使い方

- ・ 傾斜定規は平行定規を取りはずし、テーブルの溝に取り付けます。切断したい角度に目盛を合わせて図のように片方の手で傾斜定規と材料を、もう一方の手で材料の他端をしっかりと握り、傾斜定規をスタンドの取り付け溝に沿って押ししていけば、斜め切断がスムーズにできます。



警告

点検・整理の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、感電や事故の原因になります。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

| 事業所名 | 電話番号 | 事業所名 | 電話番号 | 事業所名 | 電話番号 |
|---------|------------------|---------|------------------|----------|------------------|
| 札幌支店 | (011) (783) 8141 | 東京支店 | (03) (3816) 1141 | 大阪支店 | (06) (6746) 7220 |
| 札幌営業所 | (011) (783) 8141 | 東京営業所 | (03) (3816) 1141 | 大阪営業所 | (06) (6746) 7220 |
| 旭川営業所 | (0166) (29) 0960 | 中野営業所 | (03) (3337) 8431 | 東大阪営業所 | (06) (6746) 7531 |
| 釧路営業所 | (0154) (37) 4849 | 足立営業所 | (03) (3899) 5855 | 南大阪営業所 | (0725) (46) 6611 |
| 函館営業所 | (0138) (49) 9273 | 大田営業所 | (03) (3763) 7553 | 奈良営業所 | (0742) (61) 6484 |
| 苫小牧営業所 | (0144) (68) 2100 | 江戸川営業所 | (03) (3653) 5171 | 橿原営業所 | (0744) (22) 2061 |
| 帯広営業所 | (0155) (36) 3833 | 多摩営業所 | (042) (384) 8411 | 和歌山営業所 | (073) (471) 4585 |
| 北見営業所 | (0157) (26) 9011 | 立川営業所 | (042) (542) 1201 | 田辺営業所 | (0739) (25) 1027 |
| | | | | 沖繩営業所 | (098) (874) 1222 |
| 仙台支店 | (022) (284) 3201 | 横浜支店 | (045) (472) 4711 | 兵庫支店 | (0794) (82) 7411 |
| 仙台営業所 | (022) (284) 3201 | 横浜営業所 | (045) (472) 4711 | 三木営業所 | (0794) (82) 7411 |
| 古川営業所 | (0229) (24) 0698 | 川崎営業所 | (044) (811) 6167 | 尼崎営業所 | (06) (6437) 3660 |
| 青森営業所 | (017) (764) 4466 | 平塚営業所 | (0463) (54) 3914 | 神戸営業所 | (078) (672) 6121 |
| 八戸営業所 | (0178) (43) 3321 | 相模原営業所 | (042) (757) 2501 | 姫路営業所 | (079) (281) 0204 |
| 盛岡営業所 | (019) (635) 6221 | 湘南営業所 | (0466) (87) 4001 | | |
| 水沢営業所 | (0197) (22) 5101 | 静岡支店 | (054) (281) 1555 | 広島支店 | (082) (293) 2231 |
| 郡山営業所 | (024) (932) 0218 | 静岡営業所 | (054) (281) 1555 | 広島営業所 | (082) (293) 2231 |
| いわき営業所 | (0246) (23) 6061 | 沼津営業所 | (055) (923) 7811 | 福山営業所 | (084) (923) 0960 |
| 福島営業所 | (0243) (22) 1204 | 浜松営業所 | (053) (464) 3016 | 三原営業所 | (0848) (64) 4850 |
| | | 甲府営業所 | (055) (276) 7212 | 岡山営業所 | (086) (243) 4723 |
| 新潟支店 | (025) (247) 5356 | 金沢支店 | (076) (249) 5701 | 宇部営業所 | (0836) (31) 4345 |
| 新潟営業所 | (025) (247) 5356 | 金沢営業所 | (076) (249) 5701 | 徳山営業所 | (0834) (21) 5583 |
| 長岡営業所 | (0258) (30) 5530 | 七尾営業所 | (0767) (52) 3533 | 鳥取営業所 | (0857) (28) 5761 |
| 山形営業所 | (023) (643) 5225 | 富山営業所 | (076) (451) 6260 | 松江営業所 | (0852) (21) 0538 |
| 酒田営業所 | (0234) (26) 3551 | 高岡営業所 | (0766) (21) 3177 | 高松支店 | (087) (867) 6411 |
| 秋田営業所 | (018) (863) 5205 | 福井営業所 | (0776) (25) 1911 | 高松営業所 | (087) (867) 6411 |
| | | | | 徳島営業所 | (088) (626) 0555 |
| 宇都宮支店 | (028) (634) 5295 | 岐阜支店 | (058) (274) 1315 | 松山営業所 | (089) (951) 7666 |
| 宇都宮営業所 | (028) (634) 5295 | 岐阜営業所 | (058) (274) 1315 | 宇和島営業所 | (0895) (22) 3785 |
| 小山営業所 | (0285) (25) 5559 | 多治見営業所 | (0572) (22) 4921 | 高知営業所 | (088) (884) 7811 |
| 水戸営業所 | (029) (248) 2033 | 松本営業所 | (0263) (85) 4751 | | |
| 土浦営業所 | (029) (821) 6086 | 長野営業所 | (026) (225) 1022 | 福岡支店 | (092) (411) 9201 |
| | | 上田営業所 | (0268) (22) 6362 | 福岡営業所 | (092) (411) 9201 |
| 埼玉支店 | (048) (777) 4801 | 飯田営業所 | (0265) (24) 1636 | 北九州営業所 | (093) (551) 3481 |
| さいたま営業所 | (048) (777) 4801 | 名古屋支店 | (052) (419) 0561 | 飯塚営業所 | (0948) (26) 3361 |
| 川越営業所 | (049) (222) 2512 | 名古屋営業所 | (052) (419) 0561 | 久留米営業所 | (0942) (43) 2441 |
| 熊谷営業所 | (048) (521) 4647 | 豊橋営業所 | (0532) (46) 9117 | 佐賀営業所 | (0952) (30) 6603 |
| 越谷営業所 | (048) (976) 6155 | 岡崎営業所 | (0564) (22) 2443 | 長崎営業所 | (095) (882) 6112 |
| 前橋営業所 | (027) (232) 5575 | 知多営業所 | (0569) (48) 8470 | 佐世保営業所 | (0956) (33) 4991 |
| 高崎営業所 | (027) (365) 3688 | 一宮営業所 | (0586) (75) 5382 | | |
| 向毛営業所 | (0276) (46) 7661 | 東名古屋営業所 | (0561) (73) 0072 | 熊本支店 | (096) (389) 4300 |
| | | 津市営業所 | (059) (232) 2446 | 熊本営業所 | (096) (389) 4300 |
| 千葉支店 | (043) (231) 5521 | 四日市営業所 | (059) (351) 0727 | 八代営業所 | (0965) (43) 1000 |
| 千葉営業所 | (043) (231) 5521 | 伊勢営業所 | (0596) (36) 3210 | 大分営業所 | (097) (567) 3320 |
| 市川営業所 | (047) (328) 1554 | | | 宮崎営業所 | (0985) (26) 1236 |
| 成田営業所 | (0476) (73) 8101 | 京都支店 | (075) (621) 1135 | 鹿児島営業所 | (099) (267) 5234 |
| 木更津営業所 | (0438) (23) 2908 | 京都営業所 | (075) (621) 1135 | 沖繩営業所 | 大阪支店の欄をご覧ください。 |
| 柏営業所 | (04) (7175) 0411 | 福知山営業所 | (0773) (23) 7733 | | |
| | | 大津営業所 | (077) (545) 5594 | 関東物流センター | (048) (771) 3451 |
| | | 彦根営業所 | (0749) (22) 6184 | 関西物流センター | (0725) (46) 6715 |

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

881111M8